

名古屋産業大学&NPO法人G-net

複数企業取材型 (地域中小企業を知る) オンラインインタビューシップ

名古屋産業大学 今永典秀

NPO法人G-net 南田修司

NPO法人G-net 棚瀬規子

大学生・高校生
説明会申込受付中

自分の「関心探し」をする旅に出よう！

シゴトリップ

開催日：2022年3月7日(月)9:00～11日(金)17:00



**オンラインで全国各地の企業に訪問！
社長や従業員と話し、実際のシゴト体験ワークショップができる。**

選考がなく、誰でも参加でき、3日間で最大6社訪問。
インターシップに参加する前に「自分の関心探しをしたい」高校生、大学1-2年生にオススメ！

開催概要

開催日：2022年3月7日(月)~2022年3月11日(金)

募集人数：制限なし

参加費：無料

会場：オンライン

対象者：将来の生き方や働き方を考えたい全国の高校生・大学生・大学院生

参加地域：秋田県羽後町、茨城県、三重県、岐阜県、石川県能登、愛媛県、和歌山県

※上記以外の訪問地域も現在調整中です。

コーディネーター団体：参加者と企業をつなぐ世話人です。

上部にコメント&詳細を載せています。

※行きたい企業を選択することはできませんのでご了承ください。

問題意識

「地域創生による産業界と大学が連携した協働教育が進められている」

学生が地域の中小企業と接点を有し、協働活動を実施しているが、就職に結びつく定量的成果は具現化していない状況である

就業者数300人以上の企業が1倍を若干下回る推移なのに対し、就業者数 299人以下の企業では、**2020年卒で8.6倍と高水準で、採用が困難な状況**である

中小企業省(2020)

中小企業は「少ない経営資源での日々の対応」(寺岡、2018)が求められ、新規事業や新商品の開発に向けた市場創造やイノベーションの実現、産学連携やインターンシップなどへの対応が困難な状況

「インターンシップを活用していないのは、制度上の問題よりも、**企業側の負担という運用面の問題が大きい**ため消極的にならざるを得ない」

服部(2016)

NPO法人G-netのシゴトリップの事例

- ・ 中小企業3社を1日ずつ見学
- ・ 事前事後学習と合わせて5日間のプログラム

1日目	2日目	3日目	4日目	5日目
事前研修 @G-net 企業研究など	企業訪問 ①	企業訪問 ②	企業訪問 ③	事後研修 @G-net 振り返りなど

	2013年 夏	2014年 春	2015年 夏	2016年 春	2016年 夏	2017年 夏	2018年 夏	2019年 夏	2020年 春	合計
企業数 (社)	9	10	15	25	22	19	9	6	9	124
学生数 (人)	40	45	112	214	122	136	26	18	15	728

中部経済産業局と連携事業として取り組んだ
ため、一部形式が異なり、参加者数も多い

企業にとっては「1Dayインターンシップ」の負担だが、
学生にとっては5日間の中小企業向けのインターンシップ
(NPO法人G-netに対するインターンシップ)

プログラムの特徴

『シゴトリップ ～仕事を楽しむ大人に出会うプチ旅行～』

学生は「仕事を楽しむ大人」「やりがいをもって働く大人」に出会ったことが少ない。だから、仕事のやりがいを求めているが、実は自分のやりがいを【知らない】

【ポイント1】 厳選3社

どの企業でもいいわけではありません。岐阜・愛知・三重にある企業から、これから伸びていく魅力的な元気な企業をG-netが厳選し学生に紹介

【ポイント2】 仕事観の醸造ができる

社長さん、社員さん何名かに、学生からのインタビューを受けて頂きます。企業様、学生、双方に仕事のやりがいを考えるきっかけを提供！
また、固定概念にとらわれず、「社内の雰囲気や働き方が他社と比べてしっくりきたから」との理由で就職先の視野を広げた学生も多数。自らの仕事観を深めることができる

【ポイント3】 やって終わりではない振り返り付きインターン

経験したから大丈夫、インターンやりました！で満足するインターンではありません。3社訪問した後は、1社1社の印象なども深堀しながら、その後の大学生活、就職活動、キャリア形成に生きるような振り返りを必ず実施します。

全体のスケジュール

曜日	月	火	水	木	金
内容	事前研修 - 目的確認 - マナー研修 - 取材練習 - 企業への質問考察	企業訪問 1日1社訪問			事後研修 - 振り返り - 企業の魅力を整理する - 自身のキャリア観を考察

▼企業訪問時のスケジュール例

13:00～13:10 (10分)	事前打ち合わせ	インタビューのテーマ例 ・働いていて楽しいと感じるとき ・なぜ今の仕事を選んだのか ・仕事で感じるやりがいは？
13:10～14:20 (70分)	会社説明・工場見学 経営者インタビュー	
14:20～15:20 (60分)	社員様インタビュー	
15:20～15:30 (10分)	休憩	ワークショップのテーマ例 ・新商品企画&プレゼン ・会社のパンフレット改善 ・社内活性化プロジェクト立案
15:30～17:00 (90分)	業務体験型ワークショップ	
17:00～17:30 (30分)	事後振り返り アンケート記入	

調査事例の詳細

■ 2020年3月に実施

- 参加人数 参加学生は15名
 - 所属大学 東海地域を中心に9大学
 - 受入企業 9社（3社ずつ3期間）
-
- 4つの大項目について、5件法でアンケート調査を実施
 - 「企業訪問の総合評価」
 - 「企業インタビューの評価」
 - 「経営者インタビュー」
 - 「社員インタビュー」
 - 事後の振り返り時に自由記載で学んだこと、感想を取得

新型コロナウイルス（COVID19）の影響を受け、企業への訪問が困難となり、オンラインツールを活用し、遠隔で実施された。従前の枠組みとは変わらない形式で、Zoomを活用したプログラムとした

学生のアンケート結果

企業		A社	B社	C社	D社	E社	F社	G社	H社	I社	平均
回答学生数		5	5	6	7	5	6	5	5	6	5.6
▼企業訪問の総合評価	総合評価	4.2	5.0	4.8	4.4	4.4	4.5	5.0	4.8	4.3	4.6
	会社説明／社内・工場見学	4.2	4.4	4.5	4.4	4.2	4.3	4.3	4.6	4.3	4.4
	経営者インタビュー	4.6	5.0	4.7	4.7	4.6	4.7	4.8	4.6	4.8	4.7
	社員インタビュー	—	5.0	4.5	4.1	4.8	3.5	4.5	4.6	4.3	4.4
	ワークショップ	3.8	4.4	4.2	4.4	4.4	4.5	5.0	4.8	3.8	4.4
▼企業インタビューの評価	業界・企業への興味	2.6	3.8	3.7	4.0	3.6	3.7	3.8	4.0	4.3	3.7
	仕事内容が魅力的	3.4	3.6	3.7	3.9	4.0	4.2	3.7	4.2	4.5	3.9
	挑戦（挑戦する環境、人）	5.0	4.8	4.7	4.7	4.6	4.5	5.0	4.4	5.0	4.7
	社会貢献（地域社会貢献、お客様を大切に）	4.6	4.8	4.8	4.6	4.2	4.8	4.7	4.8	4.7	4.7
	経営者・社員さんたちが魅力的	4.6	5.0	4.8	4.6	4.6	4.7	5.0	4.8	4.5	4.7
	企業文化・社風が魅力的	4.0	4.6	4.8	4.4	4.6	4.3	5.0	4.8	4.2	4.5
	経営理念・ビジョン（目標）が魅力的	4.6	4.6	4.7	3.9	4.2	4.5	5.0	4.6	4.5	4.5
人に紹介したい・話したい	4.2	4.4	4.3	4.3	4.4	4.5	4.7	4.6	4.2	4.4	
▼代表者インタビュー	会社の魅力を語る事が出来る	4.0	5.0	5.0	4.7	5.0	4.7	4.8	4.6	4.8	4.7
	自分の仕事にやりがいを感じている（満足感）	4.6	5.0	5.0	4.7	4.8	5.0	4.8	4.8	4.7	4.8
	自分の仕事に責任をもっている（責任感）	5.0	5.0	4.7	4.4	4.8	4.8	4.7	4.6	4.8	4.8
	自分の想いや夢を語る事が出来る	4.8	5.0	4.8	4.3	4.2	4.8	4.8	4.8	4.7	4.7
	自分の考えを分かりやすく伝えることができる	4.8	5.0	4.7	4.9	4.8	4.5	4.3	4.8	4.7	4.7
	目標や課題をもち挑戦している	4.6	4.6	5.0	4.9	4.6	4.7	4.8	4.6	4.7	4.7
	継続して成長している実感をもっている	3.8	4.8	4.5	4.3	4.6	4.5	4.8	4.6	4.7	4.5
	生き生きしている、楽しそう	5.0	4.8	4.8	4.7	5.0	4.7	4.8	5.0	4.8	4.8
▼社員インタビュー	会社の経営理念に共感し、語る事が出来る	—	5.0	4.5	4.3	4.2	—	4.5	4.5	4.6	4.5
	会社の魅力を語る事が出来る	—	4.8	4.6	3.8	4.6	—	4.5	4.7	4.5	4.5
	自分の仕事にやりがいを感じている（満足感）	—	5.0	4.3	4.7	4.3	—	4.7	4.5	4.9	4.6
	自分の仕事に責任をもっている（責任感）	—	5.0	4.1	4.8	4.5	—	4.9	4.5	4.7	4.6
	自分の想いや夢を語る事が出来る	—	5.0	4.3	4.6	4.2	—	4.6	4.5	4.6	4.5
	自分の考えを分かりやすく伝えることができる	—	4.8	4.3	4.6	4.8	—	4.7	4.7	4.6	4.6
	目標や課題をもち挑戦している	—	4.8	4.1	4.7	4.6	—	4.5	4.5	4.6	4.5
	継続して成長している実感をもっている	—	4.8	4.1	4.4	4.5	—	4.7	4.5	4.7	4.5
	一緒に働きたい、良い部分を真似したい	—	4.8	4.4	4.6	4.6	—	4.7	4.7	4.6	4.6
	生き生きしている、楽しそう	—	5.0	4.9	4.7	4.7	—	4.7	4.9	4.6	4.8

学生のアンケート結果

自由記載欄のキーワード

「理念・ビジョン」

「インタビュー」

「刺激・選択肢の拡大」

「働き方・考え方」

社長や従業員が学生にインタビューを通じてわかりやすく説明・語ることにより理念やビジョンに加え、働き方や考え方が伝わる。

**学生は、3社を比較、インタビューにより対話し、
中小企業の企業像について理解を深められる**

インタビューで一人の経営者や社員と深く対話をするにより、自らの価値観と比較し、将来のキャリアや、職業観を醸成する機会が得られる機会がある。

結果、知らなかった中小企業の働き方や考え方に触れることができた

参加企業に対する効果

インターンシップの障壁が高いと感じる場合も、インタビューと見学のみであることから、ほぼ全ての企業で実現可能

「中小企業の悩み」

- ・ 学生に体験させる内容がない
 - ・ 機密が多く実施が困難
- インターンシップに前向きに取り組めるように変化する企業も存在する。

採用やインターンシップを定期的には実施していない場合、学生の理解が乏しい

自社や自分たちが当然と思っていたことや感じていたことが、学生からは魅力に感じることが確認できる。

社長の思いと社員の思いを確認でき、社員との関係性や若手社員の成長の要素が含まれる

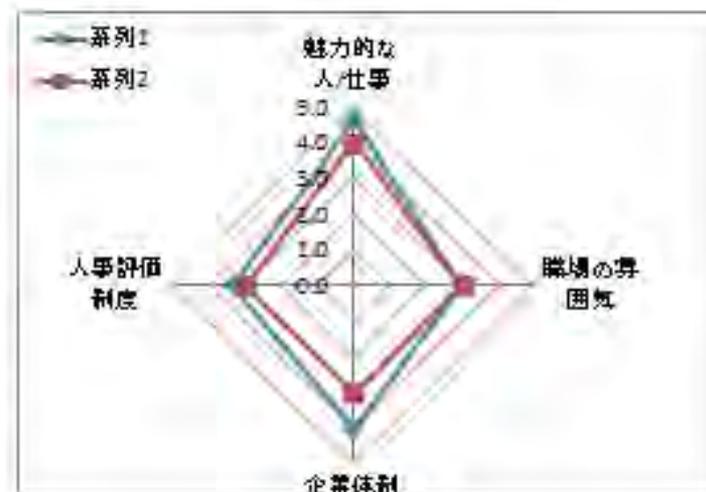
アセスメントレポート

学生による第三者目線での評価を確認することができる

アセスメントレポート

企業様名 : ○×株式会社
 学生評価日 : 2013年9月10日
 評価学生数 : 20名
 学生概要
 一 大学名 :
 一 学年 :
 一 文系/理系 :

評価項目	評価	全社評価平均
魅力的な人/仕事	4.7	4.0
職場の雰囲気	3.0	3.0
企業体制	4.0	3.0
人事評価制度	3.3	3.0
総合評価	3.8	3.3



評価項目	評価	全社評価平均	★★★★★	★★★★	★★★	★★	★
------	----	--------	-------	------	-----	----	---

▼魅力的な人/仕事

1 経営者の魅力的である	5	4	人	人	人	人	人
2 社員がイキイキとしている	4	4	人	人	人	人	人
3 やりがいのある仕事がある	5	4	人	人	人	人	人
項目評価	4.7	4.0					

▼職場の雰囲気

4 20代成長/挑戦できる環境がある	5	3	人	人	人	人	人
5 社員が相互尊重している	3	3	人	人	人	人	人
6 女性/シルバー/障害者/外国人が働きやすい職場である	1	3	人	人	人	人	人
項目評価	3.0	3.0					

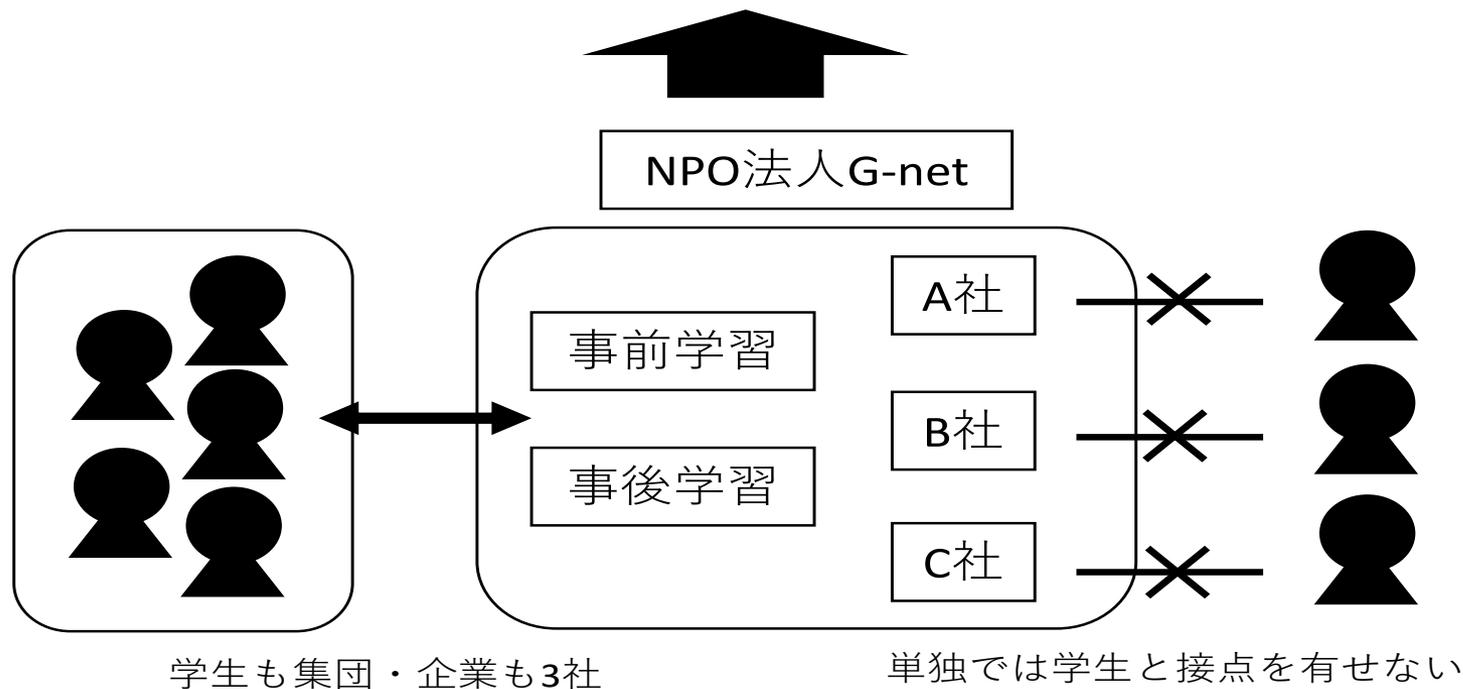
▼企業体制

7 経営理念が魅力的である	3	3	人	人	人	人	人
8 社風が魅力的である	4	3	人	人	人	人	人
9 企業に強みがある(成長性、将来性、独自性、国際性、社会性など)	5	3	人	人	人	人	人
項目評価	4.0	3.0					

総合考察

5日間で中小企業複数社に触れ、比較検討し自分の将来の就業観やキャリア観、自己理解の向上につながる「教育効果が認められるインターンシップ」

中小企業が3社集結し、1Dayインターンシップが集約
→比較検討可能な5日間のプログラム・コンテンツに変換される



学生にとっては、G-netが実施する
5日間のインターンシッププログラム

参加企業にとっては、
1Dayのインターンシップと同様の負担

「大学の単位認定プログラムに合致」

5日以上のインターンシップ参加により単位認定される大学もあり、単位を習得したい学生の需要を満たすプログラムにもなり得る。

「展開可能性・汎用性」

大学が事前・事後学習を担った上で、企業と連携した実施インターンシップへの自由参加を数社行い、比較による効果

短大でのインターンシップ

1年生前期

1年生後期

従来

5日間の実践

5日間の実践

課題がたくさん存在していた

1.1年次春学期の参加障壁

2.前期の参加者が後期に参加しない

3.前期不参加者を後期に参加誘導する方法

そもそもインターンシッププログラムが・・・
(受入側の問題も多い)

短大でのインターンシップ

1年生前期

1年生後期

従来

5日間の実践

5日間の実践

変更後



任意選択参加

世間で一般化されてきた
短期間のインターンシップ
プログラムへの参加を認めた

対策

- 1.シゴトリップ(G-netと連携)の導入
- 2.学生が自ら選択した実習を認める

専門性の高い企業は個別マッチング
(医療領域、観光領域、美容領域など)

- ・任意選択によって、2019年度以降は後期の受講人数が大幅に増加
- ・2020年度・2021年度は新型コロナウイルスの影響は、シゴトリップと任意選択で、参加の選択肢が増え、多くの学生がインターンシップに参加できた
- ・大学紹介企業は「医療事務」「美容」「観光」などのコース内容に特化して選定紹介

時期	種類	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
前期	大学紹介	39名(23社)	37名(21社)	(中止)	21名(12社)
	シゴトリップ	-	-	-	15名
	前期の合計	39名	37名	-	36名
後期	大学紹介	14名(7社)	19名(13社)	7名(4社)	11名(4社)
	任意選択	-	18名	53名	30名
	後期の合計	14名	37名	60名	41名
年間合計		53名	74名	60名	77名

学生のメリット

個人ごとの状況やニーズに合わせた選択肢が提供

学生に対する支援

どの学生が参加し、志望業界など将来のキャリアが明確か把握できる
(まだ明確でない学生へのフォローも容易に)

団体紹介など

NPO法人G-netとは

思いを言葉に、言葉を行動に

“人を集める”から“人が集まる”へ
中小企業に特化した人材確保支援と地域の
担い手となる若者育成に取り組むNPO法人

インターンシップ、兼業、就職等の多様な働き方で
交流・滞在・定住する担い手輩出を推進



- ▼コーディネート事業（若者キャリア支援、中小企業支援）
 - 長期実践型インターンシップ（ホンキ系インターン）
 - 中期実践型インターンシップ（社会実践型インターン）
 - 学生兼業プログラム
 - シゴトリップ（複数企業取材型インターン）
 - 社会人向け兼業・プロボノマッチング（ふるさと兼業）

- ▼調査研究事業
 - 若者と中小企業と地域のための研究所

- ▼創業支援、採用支援
 - 社会起業家の伴走支援（東海若手起業塾）
 - 中小企業採用支援、定着支援サービス「ミギウデ」



G-net の取り組む打ち手

地域で活躍

課題の発見と
課題解決のための
成長の加速

魅力への気付き
と挑戦の喜び

- ミギウデ伴走サポート _____ 【定着】
- 就職・採用支援事業「ミギウデ」
ミギウデスカウト型合説 _____ 【新卒】
シゴトフェスタ
- 日本仕事百貨、ミギウデ中途
大人のインターン「シェアプロ」 __ 【中途】
ふるさと兼業
- 地域若者チャレンジファンド _____ 【創業】
- 長期実践型インターン（6ヶ月程度）
- 地域協働型インターン（4-6週間程度）
- 複数企業取材型インターン（シゴトリップ）
- ビジネス体感プロジェクト
- 大学と連携した授業プログラム
- 若者が選ぶ魅力的な中小企業〇〇選
- しごとバー名古屋
- ホンネカフェ／ミギウデセミナー

将来を担う
人材の育成と
担い手の採用

組織としての
土台作りと
時代に合わせた
事業作り



ホニキ系 インターンシップ

現代版弟子入りプログラム



学生が、社会が、地域がつながる
オンラインキャンパス

つながるキャンパス

オンライン×地域×キャリア



オンラインでキャンパスライフを楽しもう。
ワンクリックで全国を縦横無尽に移動できて
多様な人たちに出会える自由なキャンパスを。
イレギュラーな新生活だけど、
全力で楽しもう。
今だからこそ、学生が、社会が、地域が
つながれる。

大学紹介・自己紹介など

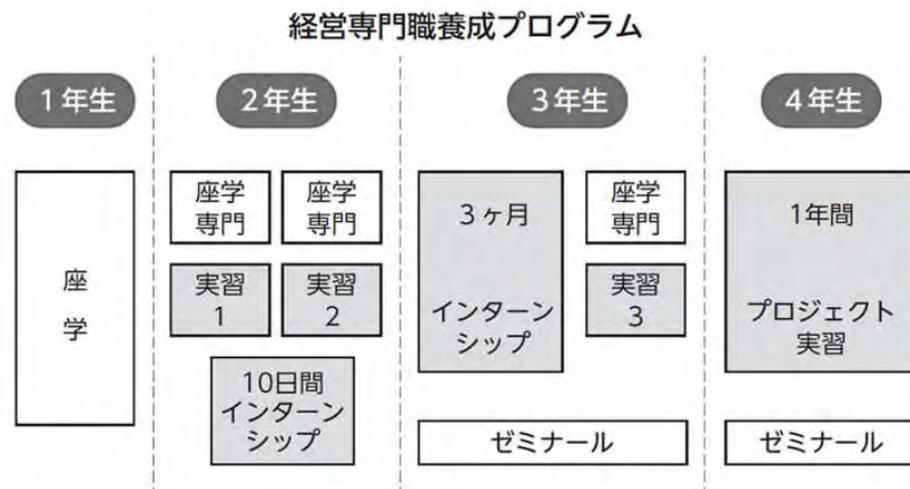
目標は、社会で**大活躍**すること

現代ビジネス学部
“経営専門職学科”
 名古屋産業大学の「経営専門職学科」は日本で初めて誕生するビジネス系の専門職学科です。

2021年4月開設
日本初

カリキュラムの特徴
 企業経営 × デジタルデータ × 事業 × 実践

図表 3-7 座学と実習の往還したプログラム(名古屋産業大学の専門職大学の場合)



- 学んだことと、インターンシップ経験を繰り返し、段階的に実施することで、学んだ知識を、使える知識とする体系的な教育プログラムが構築されている
- インターンシップでは、専門領域で学んだ知識・技能・技術を活用して企業の課題解決を中心としたプログラムを実施する計画
 経営（マーケティング・ファイナンスなど）の領域とデジタルデータ活用の領域を中心に個別企業ごとにプロジェクトを設計する

実習 1：実務家教員が中心に、PBL形式の講義を学内を中心に実施

実習 2：少し実践的なPBL形式の講義を学内を中心に実施

実習 3：インターンシップ経験を生かしケーススタディなどによる議論

- 実習1～3は、実務経験を有する実務家教員が中心となることにより、実践的な視点の講義が実現する

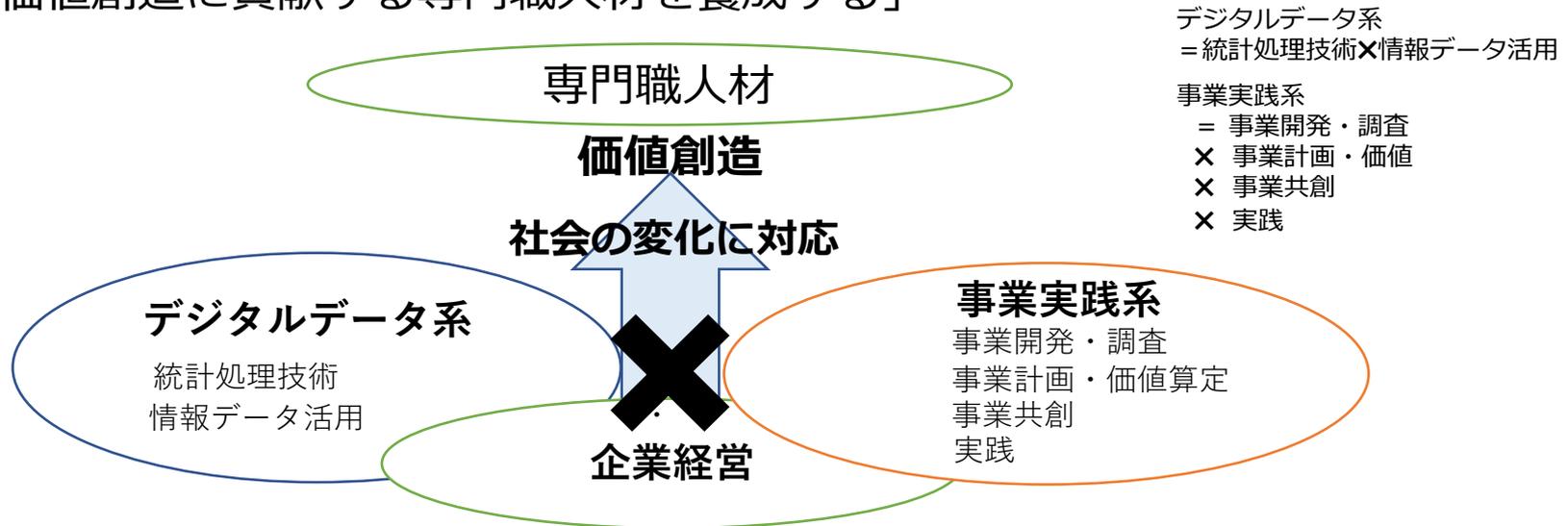
本学の建学の精神：「職業教育」をとおして社会で活躍できる人材の育成

名古屋産業大学の経営専門職人材

- 1) デジタルデータの知識技能を備えた高度な実践力
- 2) 事業に関する高度な知識と豊かな創造力を有し、事業の価値創造に貢献できる人材

養成する人材

「デジタルデータの知識技能を駆使し、企業経営や社会の変化に対応した事業の実践を通じて、価値創造に貢献する専門職人材を養成する」



本学における「デジタルデータ」の定義：主にAI、IoT、ビックデータなどの数値データであり、その中で事業の実践プロセスに関するデータと、これを評価する業績データ、市場データ、顧客データなどの企業経営に関するデータを対象とする

名古屋産業大学経営専門職学科 実践的な講義、インターンシップ

建学の精神

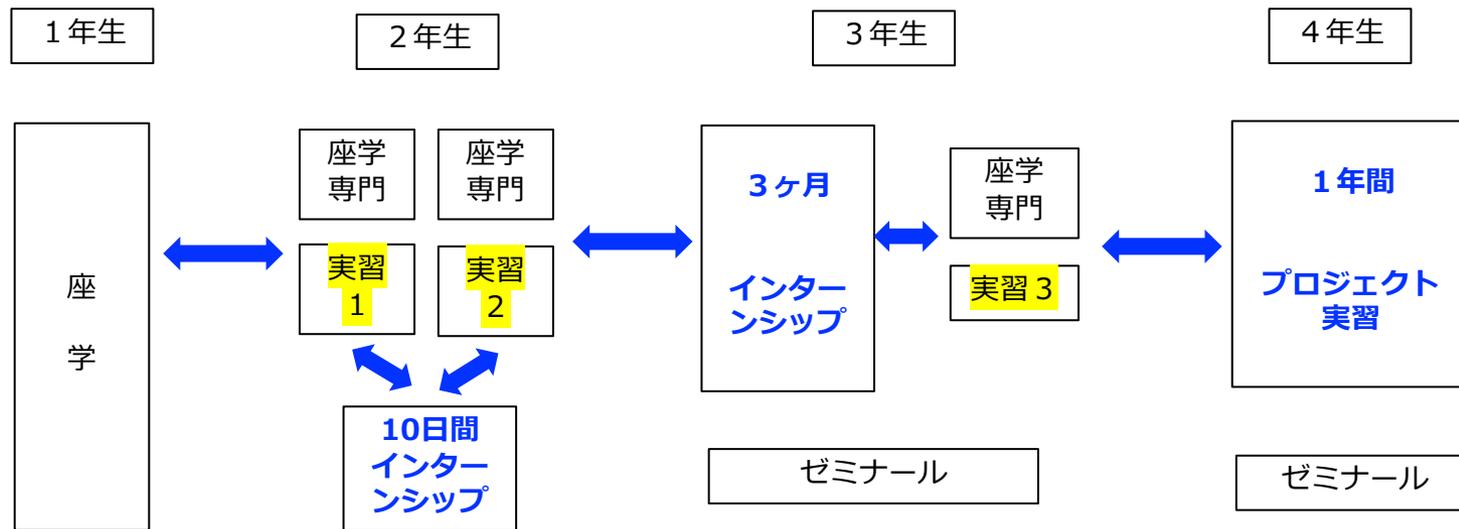
職業教育を通して社会で活躍できる人材を養成する

名古屋産業大学が育成する「経営専門職人材」

- 1) デジタルデータの知識技能を備えた高度な実践力
- 2) 事業に関する高度な知識と豊かな創造力を有し、事業の価値創造に貢献できる人材

養成する人材像

デジタルデータの知識技能を駆使し、企業経営や社会の変化に対応した事業の実践を通じて、価値創造に貢献する専門職人材を養成する



理論と実践を往還した体系的な実践プログラム実習は600時間以上

- ・ 専任教員の4割以上は実務家教員
- ・ 40人以下の少人数教育
- ・ 産業界との連携

【JMAM出版セミナー】



『採用』から『育成』のインターンシップへ ～学生と向き合い繋がる場のつくりかた～

● こんな方におすすめ ●

- ・ 採用/教育を担当されている方
 - ・ 自社とカルチャーフィットする学生と出会いたい方
 - ・ 魅力的なインターンシップ企画を考えたい方
- など

NPO法人G-net 代表理事
南田 修司氏

開催日時：2022年1月20日（木）10:00～12:00

名古屋産業大学
現代ビジネス学部 准教授
今永 典秀氏

<https://pub.jmam.co.jp/news/n45066.html>



企業のための インターンシップ 実施マニュアル

設計 ≫ 募集 ≫ 実施 ≫ 総括

- ・マニュアル・チェックリスト
- ・中小企業から大企業まで
- ・課題解決型・説明型・オンライン型

この1冊で
プログラムの基本と
運用の実際がわかる!



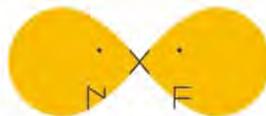
3者を知る著者による
はじめてのマニュアル本

野村尚克・今永典秀
著



准教授 今永典秀 博士 (工学)

Imanaga Norihide



NAGOYA X FOREVER

〒488-8711

愛知県尾張旭市新尾町山の田3255-5

TEL

FAX

E-mail : n-imanaga@nagoya-su.ac.jp

日本インターンシップ学会 理事
グローバルビジネス学会 理事

実務家教員 (自己紹介記事)



任意団体NAGOYA×FOREVER 設立・代表

株式会社UNERI アンバサダー (外部アドバイザー)

名古屋市共創コーディネーター事業 外部アドバイザー

NPO法人G-net 地域の社内起業家応援プロジェクト スクール長

任意団体愛知プロボノ・イニシアティブ 設立・理事 (Cue Dream Project)

NPO法人たすけあい名古屋 理事



企業向けの
インターンシップ
プログラムの教科書



協働・共創による
外部資源の活用



個人HP「イマゼミ」
<https://imazemi.com/>